



2026年7月26日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,702万kW
17時30分、117,025 MW
(10エリア同時刻合計)

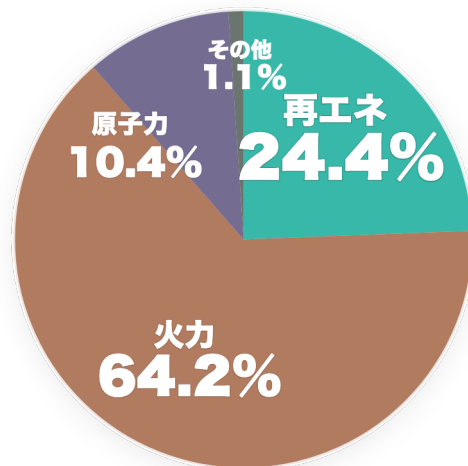
≈ 風力ピーク
102万kW
19時、1,023 MW

↔ 最大受電エリア
東京
115 GWh

☀ 太陽光ピーク
3,852万kW
12時、38,517 MW (自家消費分除く)

◇ 再エネ最大需要比
42.8%
12時、需要に対する割合

↔ 最大送電エリア
東北
97.8 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 49.9%
37.5 GWh

揚水・蓄電の充電

63.0 GWh
発電構成比には含めない

出力抑制量

0.0 GWh
最大: 北海道 0.0 GWh

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、10:30に4,001万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで49.9%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	24.4%	発電電力量ベース
再エネ発電量	601 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	2,464 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	42.8%	12時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	63.0 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	49.9%	37.5	0.0	送電 7.0
東北	29.5%	81.8	0.0	送電 97.8
東京	16.2%	111	0.0	受電 115
中部	31.4%	92.7	0.0	受電 57.7
北陸	29.4%	22.7	0.0	送電 11.2
関西	16.7%	67.6	0.0	受電 41.6
中国	30.6%	56.7	0.0	送電 9.9
四国	25.4%	30.1	0.0	送電 41.2
九州	31.4%	97.8	0.0	送電 29.3
沖縄	9.6%	3.0	0.0	—



2026年7月26日の供給実績

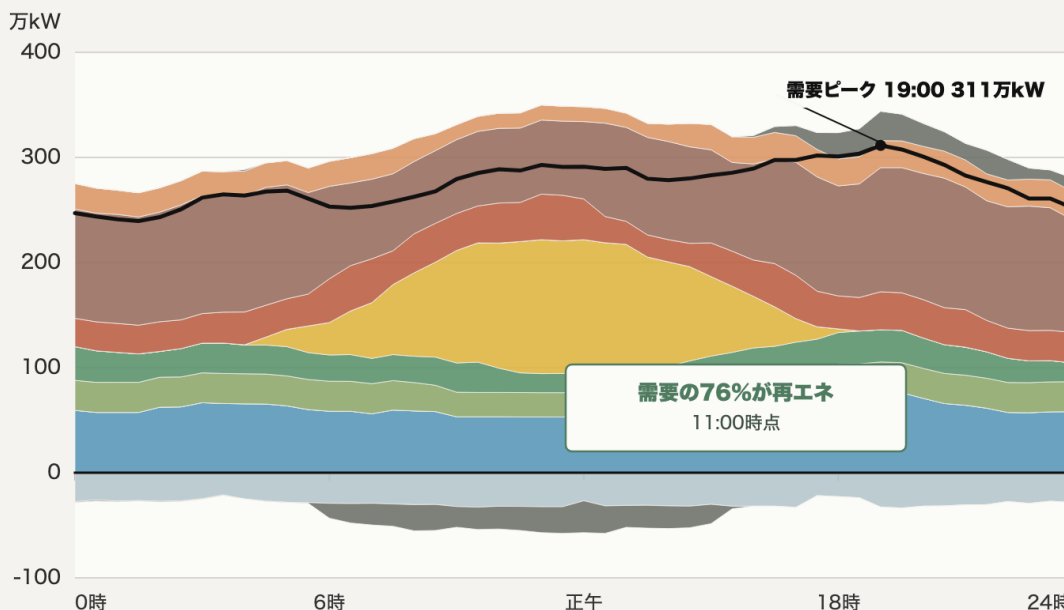
北海道エリア

再エネ

37.5GWh

(発電電力量ベース49.9%)

北海道エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 75.2GWh
(752万kWh)

再エネ	37.5GWh (49.9%)
太陽光	10.3GWh (13.7%)
水力	14.5GWh (19.4%)
風力	6.1GWh (8.2%)
バイオマス	6.5GWh (8.7%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	7.8GWh (10.4%)
石炭火力	23.2GWh (30.9%)
石油等火力	5.3GWh (7.0%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	1.4GWh (1.8%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

75.2GWh

需要ピーク

19:00、311万kW

連系線・その他

7.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

2.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク127万kW、風力ピーク32万kWで、時間別の再エネ最大需要比は76.7%だった。



2026年7月26日の供給実績

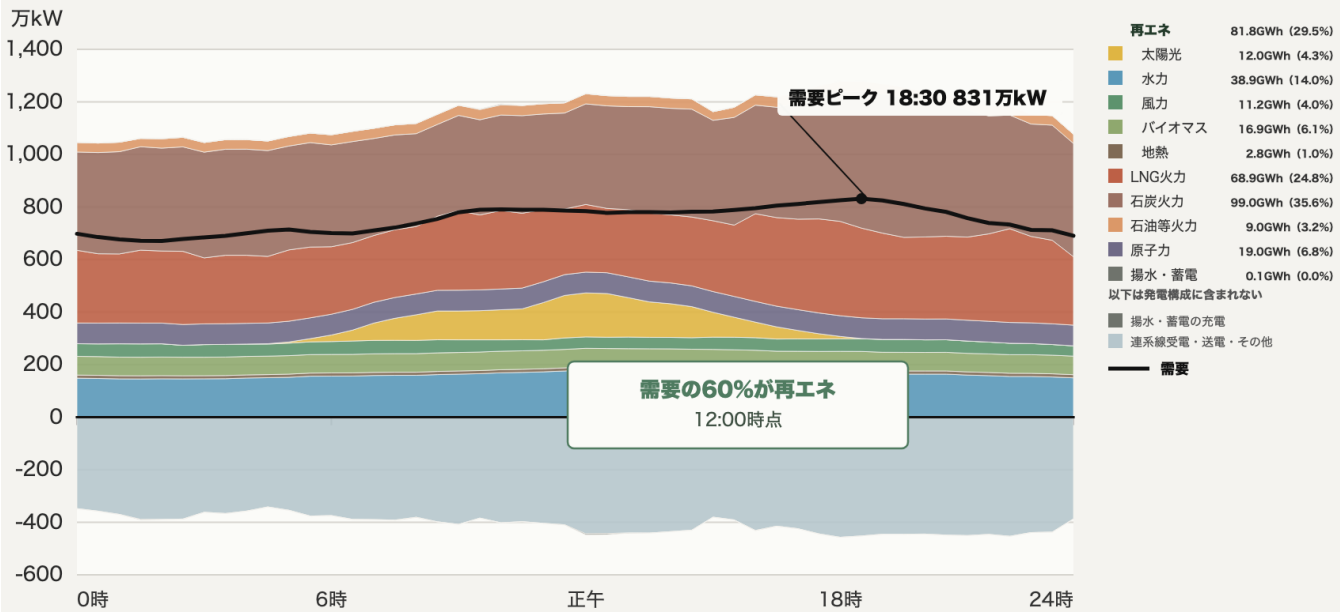
東北エリア

再エネ

81.8GWh

(発電電力量ベース29.5%)

東北エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

277.9GWh

需要ピーク

18:30、831万kW

連系線・その他

97.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク167万kW、風力ピーク51万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.6%だった。



2026年7月26日の供給実績

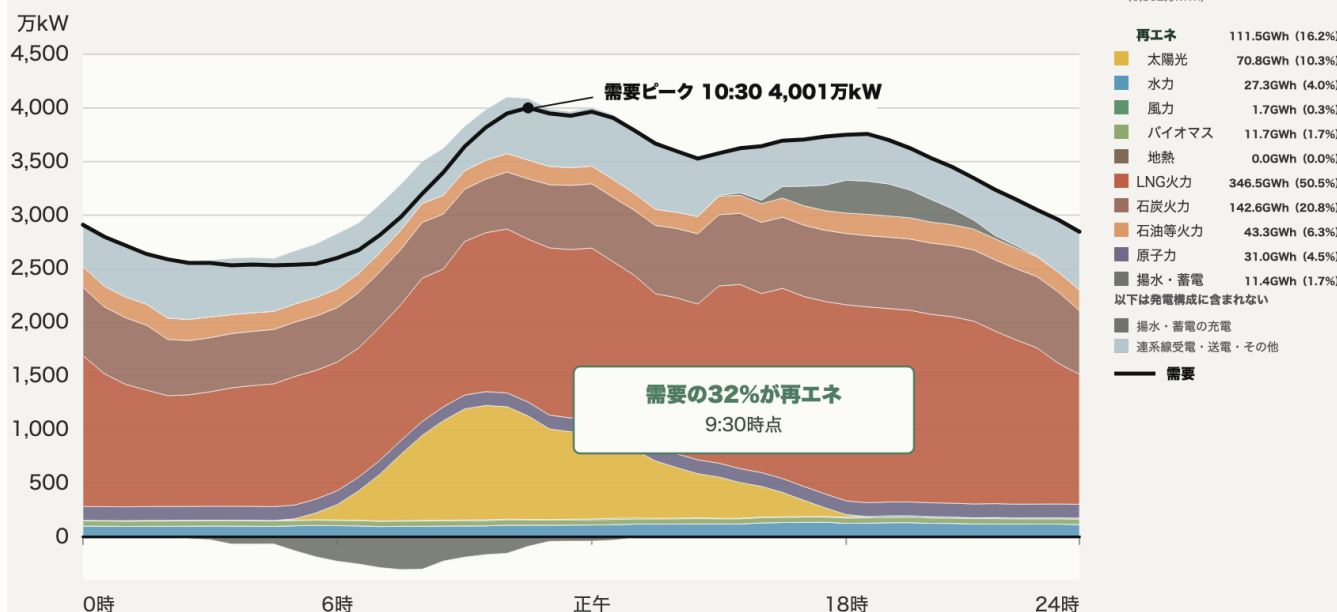
東京エリア

再エネ

111.5GWh

(発電電力量ベース16.2%)

東京エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

686.2GWh

需要ピーク

10:30、4,001万kW

連系線・その他

114.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

14.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,066万kW、風力ピーク15万kWで、時間別の再エネ最大需要比は32.8%だった。



2026年7月26日の供給実績

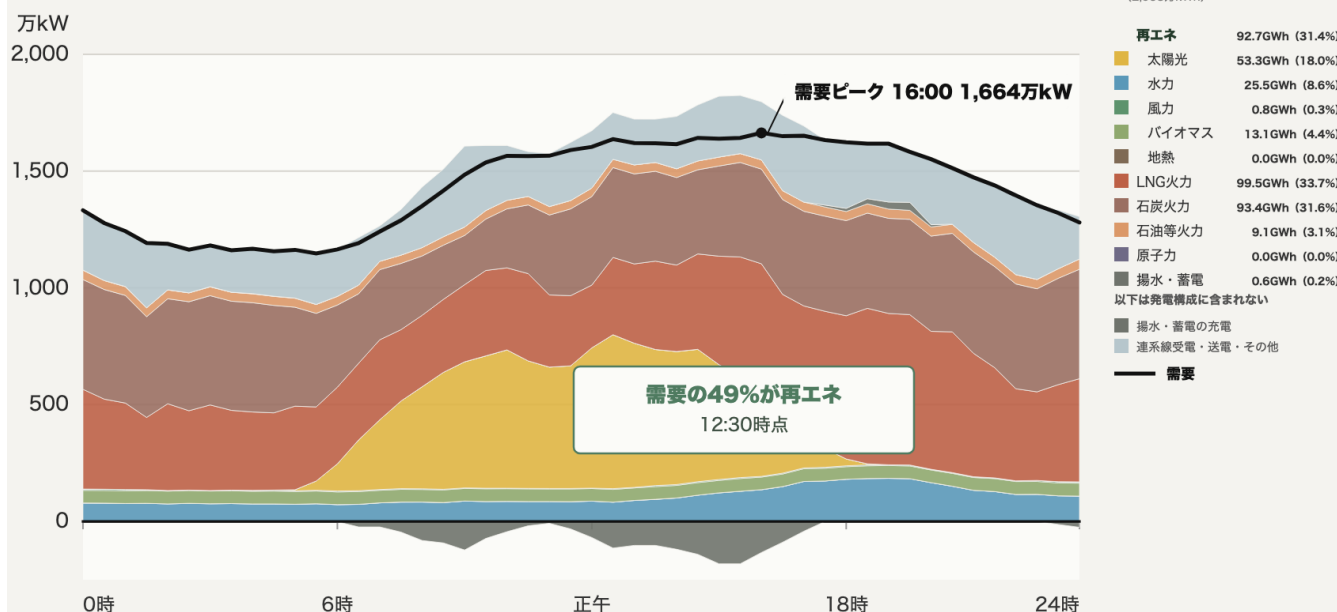
中部エリア

再エネ

92.7GWh

(発電電力量ベース31.4%)

中部エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

295.3GWh

需要ピーク

16:00、1,664万kW

連系線・その他

57.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電

9.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク659万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は48.8%だった。



2026年7月26日の供給実績

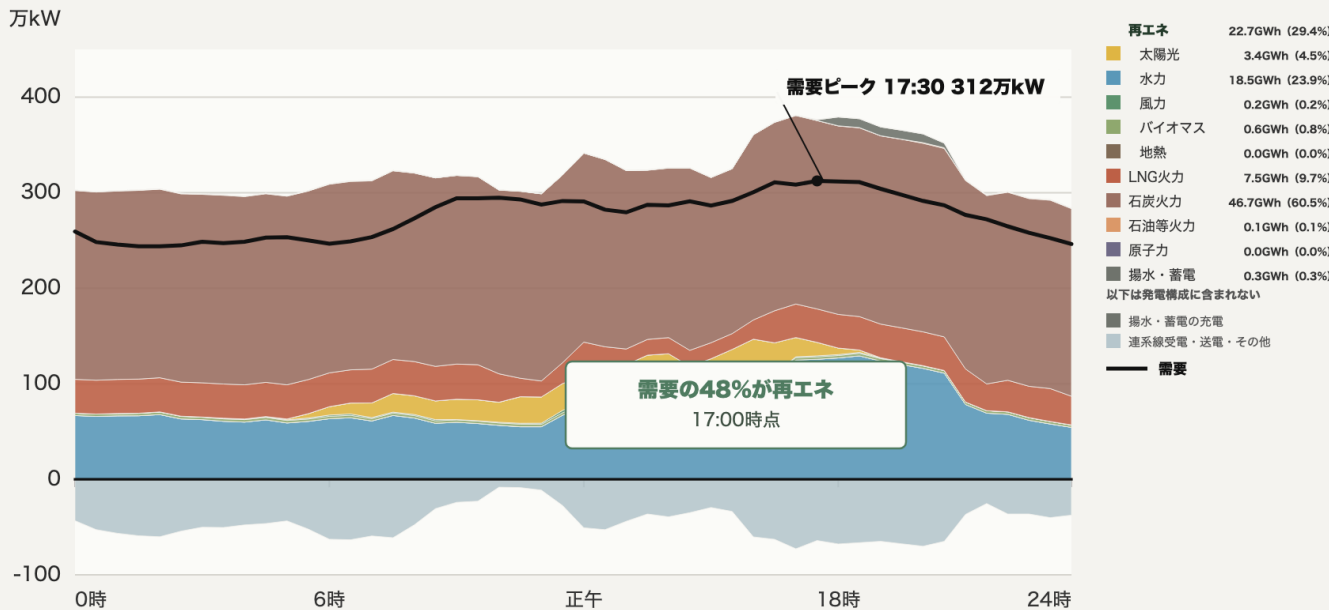
北陸エリア

再エネ

22.7GWh

(発電電力量ベース29.4%)

北陸エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

77.2GWh

需要ピーク

17:30、312万kW

連系線・その他

11.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク48万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は48.8%だった。



2026年7月26日の供給実績

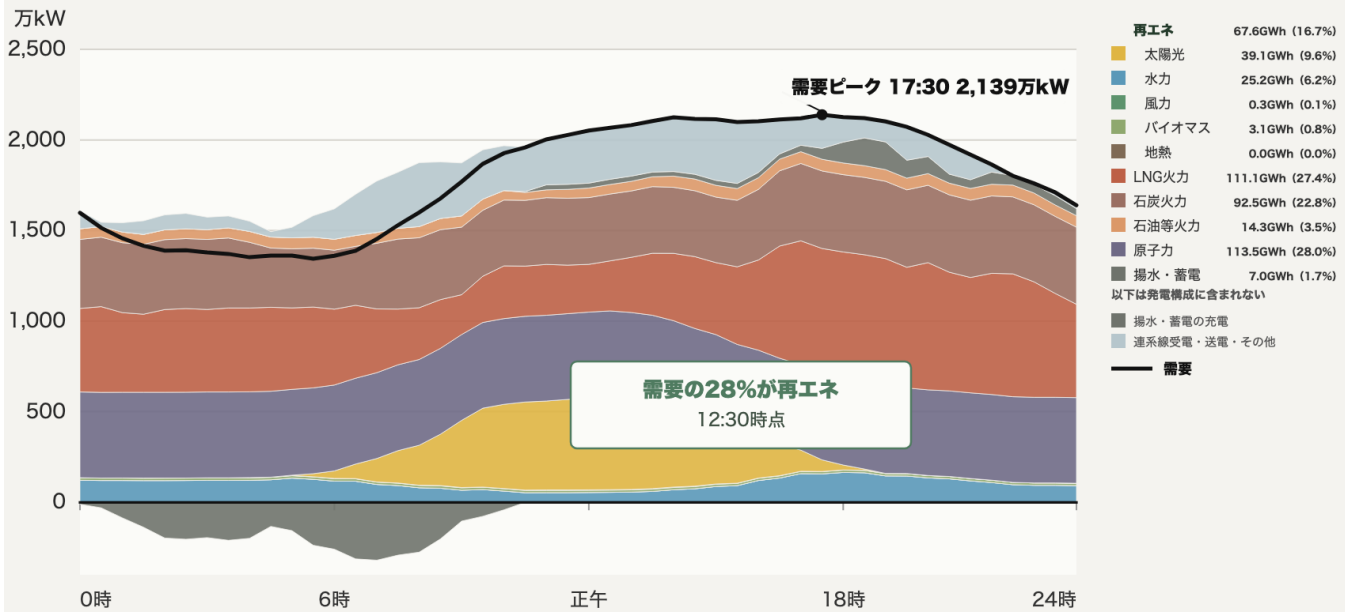
関西エリア

再エネ

67.6GWh

(発電電力量ベース16.7%)

関西エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

406.1GWh

需要ピーク

17:30、2,139万kW

連系線・その他

41.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電

18.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク514万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は28.3%だった。



2026年7月26日の供給実績

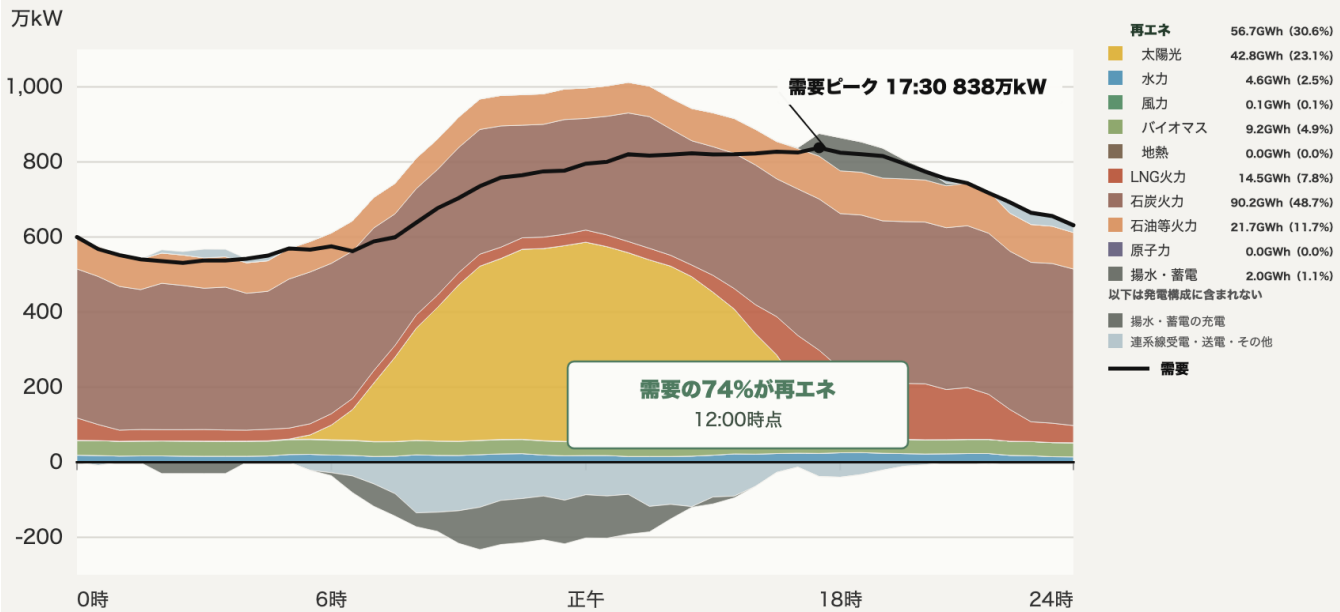
中国エリア

再エネ

56.7GWh

(発電電力量ベース30.6%)

中国エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

185.0GWh

需要ピーク

17:30、838万kW

連系線・その他

11.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

7.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク530万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.3%だった。



2026年7月26日の供給実績

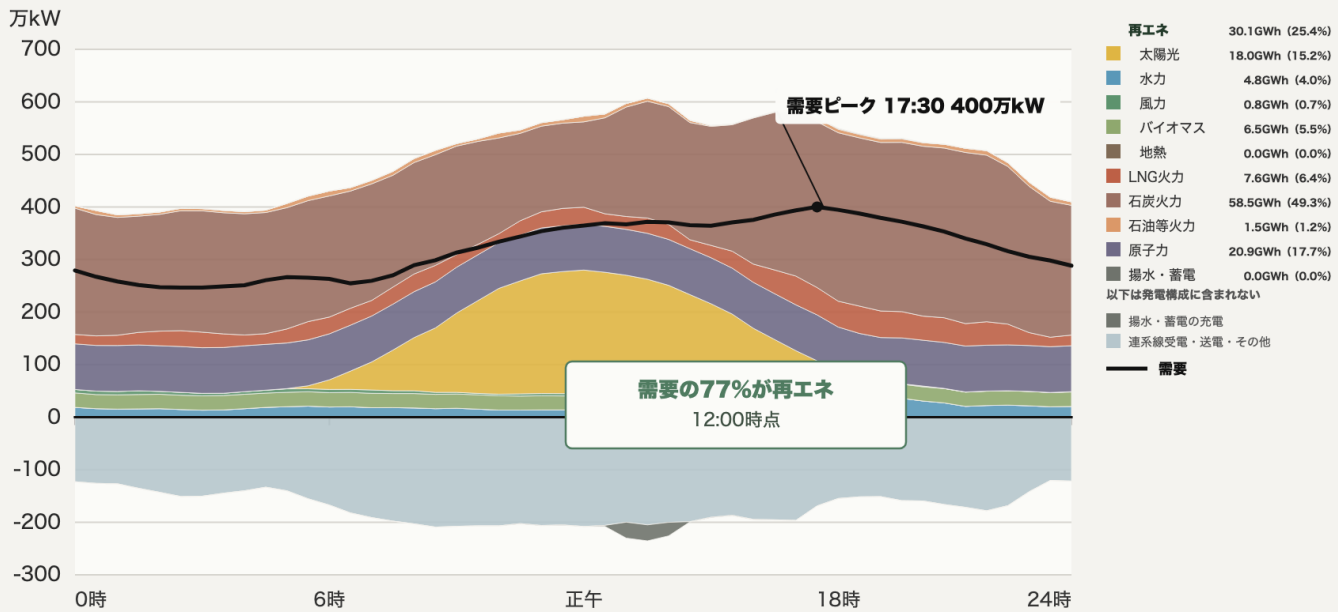
四国エリア

再エネ

30.1GWh

(発電電力量ベース25.4%)

四国エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

118.6GWh

需要ピーク

17:30、400万kW

連系線・その他

41.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク235万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は77.1%だった。



2026年7月26日の供給実績

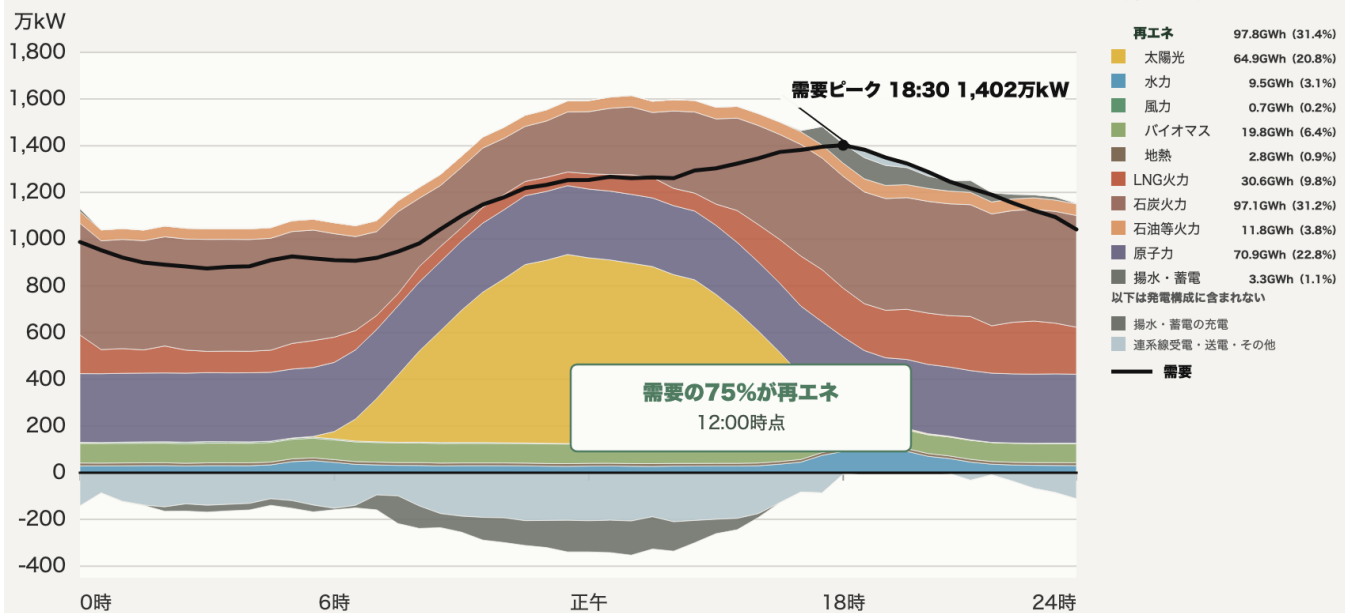
九州エリア

再エネ

97.8GWh

(発電電力量ベース31.4%)

九州エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

311.6GWh

需要ピーク

18:30、1,402万kW

連系線・その他

29.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

10.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク810万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.6%だった。



2026年7月26日の供給実績

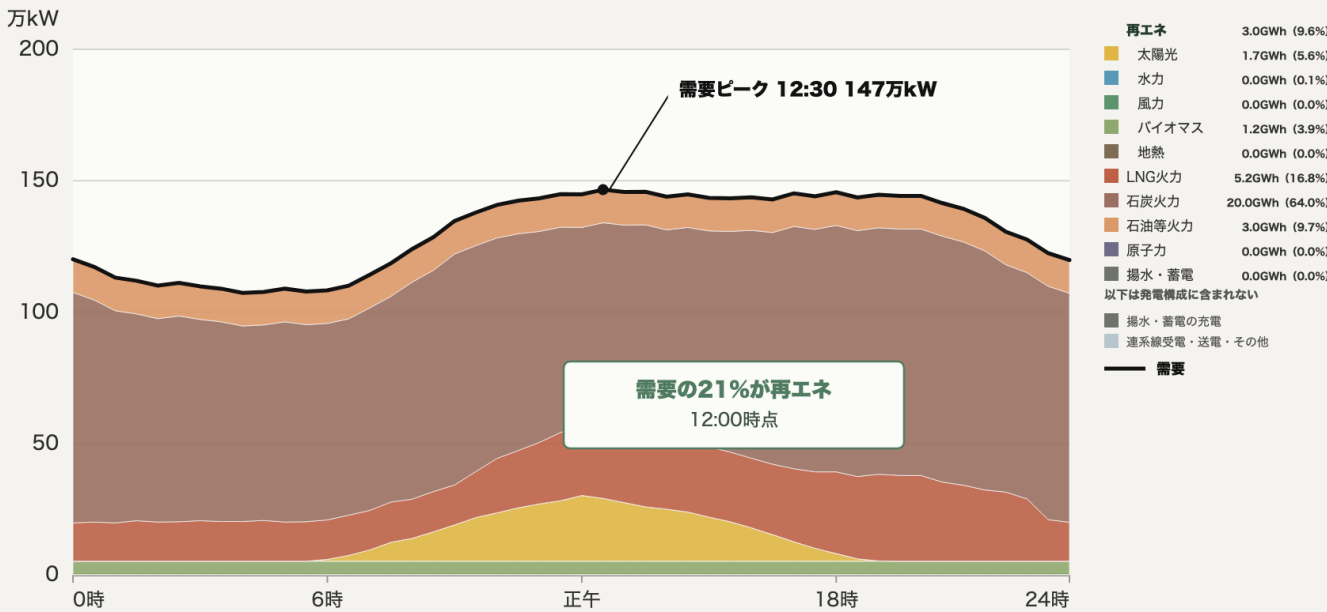
沖縄エリア

再エネ

3.0GWh

(発電電力量ベース9.6%)

沖縄エリア 2026年7月26日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

31.3GWh

需要ピーク

12:30、147万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク25万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.9%だった。